



「90歳セツの新聞ちぎり絵」の表紙

見事な観察力と精緻な技で、新聞紙から手品のようちぎりに絵を生み出す木村セツさん(91)。制作歴はまだ、1年数カ月だ。作品はどこかユーモラスで、語り出しそのな魅力がある。創作の喜びが詰まった初の作品集「90歳セツの新聞ちぎり絵」(里山社)の刊行に「立派な本、夢にも思わなかった」と明かす。きっかけは2018年11月に夫の弘さんを亡くした事。気力をなくし

90歳超、ちぎり絵の才 開花

木村セツさんが作品集



木村セツさん
(佐伯慎亮撮影)

たセツさんの姿を見た長女の幸子さんに勧められ、昨年(2019年)の元旦に挑戦。すぐに夢中になった。出来栄えの良さに驚いた漫画家・イラストレーターの孫、いこさんがツイッターで作品を発表すると反響があり、今は4万人近くのリフォロワーがいる。「これ好きやから、絵

にならへんかな」。モチーフ選びは、こんな素朴な気持ちからだ。作品集には入っていないが、近作であるウルメイワシの干物の話題になると、それまでの軽快な口調に力がこもった。ポイントがよく見掛ける、わらで魚を束ねたものでなく、青いストローを使ったものにしたこと。「ちよつと変わっていて、いいかなって思いました」。ストローが画面を貫く、大胆な構図に仕上げた。子どもの頃は「絵が嫌い嫌い。図画の時間はひやつとしてました」。90歳を過ぎ思いがけない才能を開花させたことに「何で好きになったんかなって、信じられへんて言ってますねん」と語る。

2020年
4月27日
朝刊

①記事の木村セツさんは何をを使ってちぎり絵をつくりですか。()

②木村さんがちぎり絵を始めたきっかけは何ですか。

③90歳を超えた木村さんが才能を開花できた理由は何だと思えますか。あなたの考えを30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

年 組 名前

解答例



「90歳セツの新聞ちぎり絵」の表紙

見事な観察力と精緻な技で、新聞紙から手品のようちぎり絵を生み出す木村セツさん(91)。制作歴はまだ、1年数カ月だ。作品はどこかユーモラスで、語り出しそのな魅力がある。創作の喜びが詰まった初の作品集「90歳セツの新聞ちぎり絵」(里山社)の刊行に「立派な本、夢にも思わなかった」と明かす。きっかけは2018年11月に夫の弘さんを亡くした事。気力をなくし

90歳超、ちぎり絵の才 開花

木村セツさんが作品集



木村セツさん
(佐伯慎亮撮影)

たセツさんの姿を見た長女の幸子さんに勧められ、昨年の元日に挑戦。すぐに夢中になった。出来栄えの良さに驚いた漫画家・イラストレーターの孫、いこさんがツイッターで作品を発表すると反響があり、今は4万人近くフォロワーがいる。「これ好きやから、絵

にならへんかな」。モチーフ選びは、こんな素朴な気持ちからだ。作品集には入っていないが、近作であるウルメイワシの干物の話題になると、それまでの軽快な口調に力がこもった。ポイントがよく見掛ける、わらで魚を束ねたものでなく、青いストローを使ったものにしたこと。「ちよつと変わって、いいかなって思ってます」。ストローが画面を貫く、大胆な構図に仕上げた。子どもの頃は「絵が嫌い嫌い」。図画の時間は「ひやっとしてました」。90歳を過ぎ思いがけない才能を開花させたことに「何で好きになったんかなって、信じられへんて言ってますね」と語る。

2020年
4月27日
朝刊

①記事の木村セツさんは何を使ってちぎり絵をつくりですか。(**新聞紙**)

②木村さんがちぎり絵を始めたきっかけは何ですか。

〔(例) (夫を亡くし、気力をなくしたセツさんの姿を見た) 長女の幸子さんに勧められた。〕

③90歳を超えた木村さんが才能を開花できた理由は何だと思えますか。あなたの考えを30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例) 好きなものを絵にしたらどうなるかという好奇心があるから。(28字)

見事な観察力と精緻な技を持ち、挑戦する気持ちもあるから。(28字)

素朴な気持ちで、ちよつと変わったものに興味があるから。(27字) など。

年 組 名前